

3.トピックス



<デカパンリレー>

★わくわくウキウキ生涯現役

JA女性部大運動会★

5月24日、高城運動公園総合体育館で「JA女性部大運動会」を開催しました。女性部員やJA役職員など約300人が参加しました。同運動会は、女性部員同士の交流を深めることと健康増進、そしてさらなる女性部活動の活性化を図ることを目的に今回が初の開催となりました。「綱引き」や「玉入れ」、大きなパンツを2人1組で履き、リレー方式で順位を競う「デカパンリレー」など全11種の競技で競い合い、会場は大いに盛り上がりました。

★育成牛センター落成式★

6月11日、JAが建設を進めていた庄内町の育成牛センターの落成式を行いました。同施設が完成したことにより、2014年11月から実施している「育成牛供給事業」のさらなる拡大が期待されます。

この事業はJAで飼養した妊娠牛を2ヶ月に1回開催の譲渡会で譲渡する事業で、和牛繁殖農家の飼養管理の軽減と飼養頭数の増頭・維持を目的としております。



<育成牛センター>



<キッズちゃぐりんクッキングフェスタ>

★キッズちゃぐりん

クッキングフェスタ★

子どもたちに「食と農」について、もっと関心を持ってもらおうと、JA都城とJA女性部は6月にクッキングスタジオ美菜味にて「キッズちゃぐりんクッキングフェスタ」を開催しました。JA指導員が先生役を務め、農業に関する学習会を実施し、「オムレツ」や「アイスクリーム」、郷土料理である「ガネ」など全8品を親子で調理しました。

平成30年度 自己改革取り組み報告

当JAは、組合員の皆さまと役職員が一体となり「協同の力」を発揮し、農業所得の向上に向けた「所得アップGO!GO!テン」運動と「『食と農』『助けあい』を核とした仲間づくり」運動による地域に必要とされるJAを目指し、引き続き下記の事項を重点に自己改革に取り組みました。

【取り組み期間】平成30年2月～平成31年1月

1. 組合員の皆さまとの徹底した話し合いの実施

- 協同組合として「助けあい」「相互扶助」を理念に、組合員の皆さまとの徹底した話し合いを通して事業を展開しました。

会議・研修会等	回数・件数	実施目的・内容等
①生産部会研修・講習会	各部会毎	所得向上のための生産技術講習会等を行いました。
②出向く活動	155戸	営農相談・農政課題の情報収集を行いました。
③対話集会 (生産部会、農事振興会 支部長研修、支所運営協 議会)	本部・支部 2回	農業振興の対策を総会等で話し合いました。 農業振興、地域活性化を目的にJA運営協議会等 開催や意見要望の聞き取りを実施しました。

2. 農家組合員の所得向上に向けた販売事業の強化

- 「所得アップGO!GO!テン」運動により、生産部会毎に「収量アップ」と「品質アップ」に係る目標を設定し、販売力の強化を進めています。

販促・イベント等	回数・件数	実施目的・内容等
①都城和牛販売促進	1回	和歌山で都城和牛販売促進を開催しました。
②直売所での部会フェア	3回	朝霧の里できんかん・しいたけ・マンゴーフェア を開催しました。
③消費拡大運動	4回	乳製品の消費拡大運動を実施しました。 農業まつりにて都城産豚肉ふるまいを実施しまし た。

【具体的取り組み】

畜種	項目	29年度実績	30年度目標	30年度実績	取組内容
和牛繁殖 (繁殖雌牛)	飼養頭数	19,623	19,300	19,603	管理指導巡回の強化 育成牛譲渡頭数の拡 充
	子牛販売頭数	15,407	15,299	15,192	
	育成牛譲渡頭数	82	81	78	

畜種	項目	29年度実績	30年度目標	30年度実績	取組内容
肥育牛 (去勢)	出荷頭数	6,664	6,550	6,770	管理指導巡回の強化
	上物率 (%)	91.4	92.0	91.7	
	枝肉重量(kg)	495.9	500.0	510.8	

畜種	項目	29年度実績	30年度目標	30年度実績	取組内容
酪農 (平均)	育成牛頭数	13.5	15.0	15.0	管理指導巡回の強化
	乳量(kg)	8,300	8,500	8,350	

畜種	項目	29年度実績	30年度目標	30年度実績	取組内容
養豚 (平均)	母豚頭数	114	100	143	管理指導巡回の強化
	枝肉重量(kg)	74.2	75.0	75.5	

品目	項目	29年度実績	30年度目標	30年度実績	取組内容
焼酎用 原料甘藷	作付面積(ha)	670	708	674	管理指導巡回の強化
	反収(kg)	2,628	2,800	2,895	

品目	項目	29年度実績	30年度目標	30年度実績	取組内容
きゅうり	作付面積(ha)	19.5	22.0	18.9	管理指導巡回の強化
	反収(t)	17.1	18.0	18.4	

品目	項目	29年度実績	30年度目標	30年度実績	取組内容
茶 (煎茶)	反収(kg)	1,681	1,800	1,971	管理指導巡回の強化
	単価(円)	1,160	1,100	967	

3. トータルコスト低減に向けた購買事業の強化

- 予約注文の強化、J A 独自商品、需要期に応じた各種キャンペーンの実施により、トータルコスト低減を図りました。

キャンペーン等	回数・件数	効果
①燃料の農家支援対策	春・秋	約350万円の対策を実施
②南九州3県合同仕入実施	通年	通常価格より5%~10%の引き下げを行いました (対象機種：トラクター・刈払機)
③多面的仕入・買取購買実施	通年	農家直送、トレーラー直取等により物流コストの低減や価格の引き下げに取り組みました (農薬6%減、肥料9%減、農ポリ等23%減)

4. J Aの自己改革に関する組合員アンケート

- J A が取り組んでいる自己改革に対する評価をお伺いし、より一層組合員の皆さまの負託に応えるとともに、組合員の協同による総合事業によって、魅力ある地域の農業や暮らしを支える J A であるために、組合員アンケートを実施しました。

実施時期	対象者・内容等
平成31年1月	全正組合員と准組合員(30%)：約11,500人を対象に、職員の戸別訪問によるアンケートを実施しました

5. 地域に必要とされるJAを目指した地域活性化対策

- 「『食と農』『助けあい』を核とした仲間づくり」運動により、下記のとおり組合員・地域住民とのふれあい活動に取り組みました。

仲間づくり項目	回数・件数	実施目的・内容等
①1支所・支店1活動	16支所・支店	11支所で収穫祭やふれあいまつりを開催しました。祝吉支店では地域住民と清掃活動を実施しました。
②スポーツイベント	1回81チーム	J A 杯ミニバレーボール大会を開催し、J A 事業をPRしました。
③食農教育	年1回	女性部主催による地域の子供を対象にした「ちゃぐりんフェスタ」を開催しました。
	全48回	クッキングスタジオを活用した地産地消・食農教育活動を実施し、J A ファンづくりに取り組みました。
	本部・支部	青年部による、園児・小学生を対象とした農業体験活動を実施しました。
	13回	地域住民を対象とした農業体験講座「ぼんちアグリスクール」を実施しました。
④地域貢献活動	本部・支部	青年部による、カーブミラー清掃活動、児童養護施設を訪問しボランティア活動を実施しました。高齢者交通安全教室を実施しました。
⑤農業まつり	春・秋	組合員・地域住民を対象に農業者と消費者の交流ならびに農業・J A 事業をPRしました。

◇ JAでは、「農」を基軸として地域と共に歩む組織として、正組合員である農業者の「農業所得向上」と准組合員を含む地域住民を対象とした「地域活性化」を使命・役割として自己改革を展開しています。「協同組合」とは、出資者である組合員の皆さまと一致団結して、皆さまの思いをかなえる組織です。

今まで以上に、積極的なJA運営、組織活動への参画と事業利用を通して、「JAへの結集」をお願いします。